

名詞.4

名前

解答

解答

名詞と文の成分

名詞は、主語、述語、修飾語、接続語、独立語になることができる。

・主語:「は」「が」「も」などがつく。

例 新幹線は速い。弟が走る。

・述語:「です」「だ」などがつく。

例 彼の学校です。これが電車だ。

・修飾語:「の」「を」「へ」「に」などがつく。

例 屋根の上。私のカバン。(連体修飾語)

母に話す。弟に預ける。(連用修飾語)

・接続語:「なのに」「だから」「でも」などがつく。

例 先生なのに、間違えた。子供でも、できた。

・独立語

例 先生、がんばって。富士山、日本一高い山だ。

(1) 次の線部の名詞はどのような文の成分となっているか。あとの枠から選び、答えよ。

① 父が駅へ向かった。(主語)

② 本を本棚に戻した。(修飾語)

③ 彼は先生です。(述語)

④ 朝、散歩に行く。(独立語)

⑤ 答えはAなので、間違いだ。(接続語)

- 主語
- 述語
- 修飾語
- 接続語
- 独立語

(2) 次の線部の名詞はどのような文の成分となっているか。あとの枠から選び、答えよ。

① 彼は毎日同じカフェで勉強している。(主語)

② ありがとう。あなたの応援が力になった。(独立語)

③ 彼の話し方はとてもやさしいと思う。(連体修飾語)

④ おはよう、今日はいいい天気ですね。(独立語)

⑤ こんなに努力家なら、いい結果が出るだろう。(接続語)

⑥ 彼はこの大学でもっとも活躍している画家だ。(述語)

⑦ 旅行の計画をみんなで立てました。(連体修飾語)

⑧ 兄は中学校の先生をしています。(主語)

⑨ 妹は、理由について姉に話す。(連用修飾語)

⑩ 合格だから、安心して進みましょう。(接続語)

⑪ この建物で、ピアノの先生をしているのは母だ。(述語)

⑫ 本当にうれしい知らせだった。(連用修飾語)

- 主語
- 述語
- 連体修飾語
- 連用修飾語
- 接続語
- 独立語

